

平成 25 年度事業報告書

特定非営利活動法人 関西社会人大学院連合

I 事業期間

平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

II 事業の成果

定款の「目的」、「特定非営利活動の種類」、「事業の種類」に沿った公益的な事業を行った。

大阪府内及びその周辺の大学・大学院との相互連携を深めることにより 20 大学・大学院が参画する組織となった（平成 26 年 3 月末日現在）。

現在 12 の団体・組織と連携して、社会人に対し一層充実した教育機会を提供することで、地域における人材育成能力の強化に貢献し、産学官連携の新たな試みとして「ビジネスプランコンテスト大会」をグランフロント大阪・大阪イノベーションハブを会場として、大阪市および学生団体の共催・関西経済連合会・関西生産性本部等の後援によって開催することが出来た。（大阪市の協力）

また、関西社会人大学院連合の活動に賛同をいただいた 36 の企業・団体・組織が賛助会員に入会いただき、財政的支援と共に専門セミナーへの受講機会の拡大を図ることができた。次年度以降も企業ニーズや社会人の学びのニーズに合致したこれらの事業をより充実させ継続したい。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) 社会人向け講座（専門セミナー等）の運営事業

(内容) 専門セミナーについては、大学提供講座として、本法人参画大学の自発的提案に基づいた提供講座の実施運営を支援した。また、連合提供講座として、複数大学の参画による講座や包括協定団体との連携による講座を企画し開講した。講座の開講にあたっては、大阪市、関西経済連合会、関西生産性本部、大阪商工会議所、大阪 21 世紀協会からの後援をいただいた。

今年度、春期は受講者数の前年比 79%と減少したが、秋期は前年比が 123%に伸び、通期では前年比は 103%となった。

	開講講座数			受講者数		
	連合提供講座	大学提供講座	計	連合提供講座	大学提供講座	計
春期	4	8	12	43	125	168
秋期	12	7	19	206	120	326
計	16	15	31	249	245	494

(実施場所) 本法人の大阪会場（キャンパスポート大阪）及び各大学のサテライトキャンパス

(実施時期) 春期：5月～9月、秋期：10月～3月

(事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・在勤する市民

(収入) 4,765,588 円

内訳 受講料：4,203,660 円、クーポン収益：122,000 円

大学負担金：439,928 円

(支出) 3,242,538 円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

内訳 パンフレット印刷費 378,000 円

事業運営に係る経費（講師料等） 2,864,538 円

- (2) (事業名) 社会人向け講座（オーダーメイドセミナー）の運営事業
関係企業・団体からの委託により以下の内容について、本法人参画大学からテーマに沿った講師を選定し、各講座を開講した。

1) 西宮市職員研修講座

(内容) 社会安全問題と公共政策、少子化社会における都市行政の課題、
分権社会における公と民の役割、自治体管理職の法的責任とその対応、
職場におけるヒューマンマネジメント、

(実施場所) キャンパスポート大阪

(実施時期) 10月29日、11月12日

(事業の対象者) 西宮市職員課長職（55名）

(収入) 563,700 円

内訳 受諾費

(支出) 425,000 円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

内訳 講師料：350,000 円

講師遠距離交通費：26,000 円

会場賃借費：49,000 円

2) 大阪市隣接都市協議会研修

(内容) 「都市財政と防災」「市民協働のまちづくりと安心・安全」

「都市防災と消防行政」「都市の防災力向上と心理学」

(実施場所) キャンパスポート大阪

(実施時期) 1月28日・2月4日・2月18日・2月25日

(事業の対象者) 大阪市隣接協議会（大阪市を含む11市で構成）傘下の自治体職員の
主査・係長級の監督職及び補佐級以上の管理職（20名）

(収入) 398,475 円

内訳 受託費

(支出) 330,000 円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

内訳 講師料：330,000 円

3) 新日本コンピューターマネジメント㈱ (賛助会員様)

【管理職社内研修】

(内容) ソフトウェア業の「原価」の考え方について広く学ぶ。

①原価を理解する事の重要性②原価計算の仕組み・方法③ソフトウェア業界における原価計算・原価集計の特徴。

(実施場所) キャンパスポート大阪と新日本コンピューターマネジメント㈱本社研修室

(実施時期) 11月2日(大阪)・11月23日(東京)

(事業の対象者) 管理職以上の社員(大阪22名・東京30名)

(収入) 302,884円

内訳 社内研修費

(支出) 228,100円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

内訳 講師料：200,000円

講師遠距離交通費：28,100円

(3) (事業名) 社会人教育機会をより充実させるための企業人事担当者との意見交換会(産学交流会)及び人材育成セミナーの実施

1) 京阪神学生ビジネスプランコンテスト大会

(内容) 産業界と人材育成の目的のもとに連携し、学生団体「Tsudoi+」および大阪市と共催して、京阪神の大学・団体が実施するビジネスプランコンテスト入賞者による、プレゼンテーション大会として開催した。学生によるビジネスプランの発表を受け、産業界・行政・大学で人材育成に携わる関係者による審査・講評が行われた。

コーディネーター：木本 圭一氏(関西社会人大学院連合アジアビジネスセンター長)

【審査員】

木本 圭一氏(関西社会人大学院連合アジアビジネスセンター長)

田中正次 氏(Man to Man株式会社 代表取締役社長)

吉川正晃 氏(大阪市都市計画局 理事)

和田美憲 氏(同志社大学経済学部 准教授)

プレゼンテーション参加団体

①同志社ベンチャートレイン推薦者

②ビジネスコンテストTRIGGER推薦者

③関西大学

④プレゼン龍学生実行委員会推薦者

⑤KGビジネスプランコンテスト学生実行委員会推薦者

(実施場所) グランフロント大阪 北館7階 「大阪イノベーションハブ」

(実施日時) 2月17日(16:00~18:00)

(事業の対象者) 企業関係者・大学関係者・学生(95名)

(収入) 0円

(支出) 0円

2) 産学交流シンポジウム ※H25年度の本事業については、以下(4)大阪市委託事業枠組みにて実施

(内容) 当年度は新たな産学連携の取り組みとして、上記(3)-1事業の、学生のビジネスプランコンテスト大会と、例年産業界と共催して実施する「産学交流シンポジウム」を組み合わせて開催した。ビジネスプランコンテスト大会での発表を受け、グローバルイノベーションを創出する人材の具体像やその育成、そして、現在企業で活躍している社員やこれから社会に出て活躍する人材にとって、どのような能力が必要か、その能力の開発に必要なことは何かを考え、さらには大学の取り組みと課題について論じ、交流する機会として実施した。

なお、当該事業は以下(4)大阪市委託事業の一部として実施したため、詳細は同事業報告記載の中で報告するものとする。

(4) (事業名) 大阪市業務委託

大学・大学院ネットワークを活用した人材育成力の強化事業 (社会人対象)

(内容) 経済がグローバルに展開し、特にアジア各地との関係強化が大きな流れとなっている中、海外での自立展開を検討している在阪の中堅・中小企業の企業活動を促進することが大阪の活性化に向けて有効であるが、このような企業活動を担うグローバル人材の育成が課題となっている。この課題解決のため、大学・大学院の資源を活用し、在阪企業の活動と連携することによって、中堅・中小企業等の若手社会人を対象として、グローバル人材としての実践力を向上するプログラムの開発、試行、検証を平成23年度から3年間を目途として行なうものである。

本業務は当法人内のアジアビジネス研究センターを中心に遂行し、今年度は以下の業務を行なった。

①ベトナムの現地研修 (12月4日～10日)

②ベトナム現地研修フォローアップワークショップ (平成26年1月10日)

③ベトナム進出企業支援講座 (基礎知識提供型講座)

(平成26年2月20日～3月12日)

④情報交換会 (7月18日～11月27日)

⑤日越外交関係樹立40周年記念事業講演会 (11月14日)

⑥産学官交流シンポジウム (平成26年2月17日)

※大阪市の共催、および産業界の後援を実施し事業であるため、次頁にて詳細を記載

⑦ネットワーク検討調査 (随時)

(実施場所) キャンパスポート大阪 (②、③、④)

(実施日時) 2013年7月18日～2014年3月25日

(事業の対象者) 大阪府下および周辺に在住・在勤する市民

(収入) 4,809,000円 (大阪市業務委託費)

(支出) 3,508,677円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

(収支差額に当たる1,300,323円を一般管理費に充当し、当該事業に係る事務局人件費はこの中に含まれる)

(参考) ⑥産学官交流シンポジウム (平成 26 年 2 月 17 日) 概要

共催: 「Tsudoi+」、大阪市

後援: 公益社団法人関西経済連合会・公益財団法人関西生産性本部
株式会社産経新聞社

コーディネーター: 木本 圭一氏 (関西社会人大学院連合アジアビジネスセンター長)

【パネリスト】

Man to Man株式会社 代表取締役社長 田中正次 氏

大阪市都市計画局 理事 吉川正晃 氏

同志社大学経済学部 准教授 和田美憲 氏

京阪神学生ビジネスプランコンテスト大会最優秀賞受賞者

(実施場所) グランフロント大阪 北館 7 階 「大阪イノベーションハブ」

(実施日時) 2 月 17 日 (18:15~19:15)

(事業の対象者) 企業関係者・大学関係者・学生 (95 名)

(収入) 267,750 円

(支出) 199,750 円 ※支出金額は、直接経費のみ。事務局人件費等管理経費は含まない。

(支出の講師料・講師交通費は大阪市委託事業費から執行。収支差額 68,000 円は関係者懇親会費実
相当分で事務局の収入計上。)

IV 社員総会の開催状況

●通常総会

(日時) 平成 25 (2013) 年 6 月 28 日 (金) 14:00~15:00

(場所) キャンパスポート大阪 (大阪駅前第 2 ビル 4 階)

(社員総数) 20 大学・大学院

(出席者数) 13 大学・大学院 (うち書面表決出席者 1、委任状出席者 4)

大阪教育大学 (委任状)、高知工科大学、京都産業大学、立命館大学、
追手門学院大学 (書面表決)、大阪経済大学、大阪工業大学、
大阪産業大学 (委任状)、関西大学、近畿大学、関西学院大学、
帝塚山大学 (委任状)、広島国際大学 (委任状)

(欠席者数) 7 大学

グロービス経営大学院大学、同志社大学、龍谷大学、摂南大学、阪南大学、
武庫川女子大学、流通科学大学、

●臨時通常総会

(日時) 平成 25 (2013) 年 10 月 29 日 (火) 16:00~16:45

(場所) キャンパスポート大阪 (大阪駅前第 2 ビル 4 階)

(社員総数) 20 大学・大学院

(出席者数) 12 大学・大学院 (うち書面表決出席者 5、委任状出席者 1)

大阪教育大学、高知工科大学 (書面表決)、京都産業大学 (書面表決)、
同志社大学、立命館大学、龍谷大学 (委任状)、大阪経済大学、
大阪産業大学 (委任状)、関西大学、関西学院大学、帝塚山大学 (委任状)、
広島国際大学 (委任状)

(欠席者数) 8大学

グロービス経営大学院大学、追手門学院大学、近畿大学、大阪工業大学、
摂南大学、阪南大学、武庫川女子大学、流通科学大学、

V 理事会その他の役員会の開催状況

(1) 理事会

第1回理事会

(日時) 平成25年 6月11日 (火) 14:00~15:00

第2回理事会

(日時) 平成25年10月1日 (火) 13:00~14:00

第3回理事会

(日時) 平成25年10月29日 (火) 15:30~15:55

(2) 運営部会

第1回運営部会

(日時) 平成25年 5月29日 (水) 15:00~16:30

第2回運営部会

(日時) 平成25年 9月24日 (火) 15:00~17:00

(3) 執行部会

第1回

(日時) 平成25年 4月26日 (金) 10:00~11:50

第2回

(日時) 平成25年 7月23日 (火) 14:00~16:00

第3回

(日時) 平成25年 8月 7日 (水) 14:00~16:00

第4回

(日時) 平成25年12月10日 (火) 10:30~12:00

(4) 専門セミナー運営分科会

第1回

(日時) 平成25年 4月15日 (月) 15:30~16:30

第2回

(日時) 平成25年 7月 1日 (火) 16:00~17:00

第3回

(日時) 平成25年11月29日 (月) 15:00~16:00

第4回

(日時) 平成26年 3月 4日 (火) 15:00~16:00

以上